

京都府 議会だより

発行/京都府議会
編集/京都府議会広報広聴会議
題字/京都府立鳥羽高等学校2年生
高橋 空七さん

WebやSNSで
最新情報を
チェック!

No.59



1 書面審査

決算特別委員会が設置され、まずは部局ごとに書面審査を行い、さまざまな質問や意見が議員から出されました。



3 総括質疑

書面審査・現地調査を行った内容を踏まえ、知事や教育長、警察本部長に對し質疑を行いました。

質問者

家元 優 (自民)
田島 祥充 (自民)
小巻 久美 (自民)
西條 利洋 (維新)
楠岡 誠広 (維新)
水谷 修 (共産)
増田 大輔 (府民)
池田 輝彦 (公明)



決算特別委員会を

開催しました!

4 決算の認定、意見・提言

令和6年11月11日に令和5年度決算を認定しました。また、書面審査や総括質疑の中で出された指摘・要望事項39項目を「意見・提言」として取りまとめ、知事に対し、来年度の予算編成に反映するよう求めました。

2 現地調査

書面審査後、実際に事業が実施された府内全域へ足を運び、適正に予算が執行されたか調査しました。



子育て環境日本の推進について

安心して子どもを産み育てることができるよう、地域全体で子育てにやさしいまちづくりを進めるための取り組みを推進するとともに、京都子育て支援医療助成制度等の拡充を図ること。また、児童虐待やヤングケアラー対策について、関係機関と連携し、必要な支援につなげるための取り組みや相談体制の充実に努めること。

その他の「意見・提言」はこちらから



9月定例会まとめ

大阪・関西万博に向けた準備を進めるとともに、事業活動や府民生活を守る対策、府市連携の推進など、総額25億7,000万円の補正予算を可決

このほか、「能登半島を襲った災害からの早期復旧・復興に向けた取組を求める意見書」を含む計7件の意見書などを可決しました。

詳細はこちらから



中面では、
京都府議会の構成
について解説しています。



詳細はこちらから



高校生に、府議会や議員との直接の関わり合いを通じて府議会への関心を高めていただき、議会を身近なものとするため、「出前高校生議会」を実施しました。

令和6年9/4(水)
府立菟道高等学校



主なテーマ

- 教育関係の予算について
- 地域との連携について
- 府の交通事情について

生徒の主な感想

- 選挙は自分の意見を政治に反映させるよい機会なのに若者の投票率が低いのはもったいなかった
- 自分が地域などを変えられるきっかけになるかもしれないと実感できた
- 日常でありながら非日常である政治という世界に一步近づけた

広報広聴会議

府議会の広報・広聴に関する協議や調整を行う会議です。京都府議会だよりの編集や、出前高校生議会、テレビ広報番組の企画などについて協議や調整を行っています。



常任委員会

府政の事務に関する調査を行い、本会議にて審査を付託された議案や請願などを部門別に分担して、専門的に詳しく審査する議会の常設機関です。府議会では5つの常任委員会が設置されています。



- 総務・警察常任委員会
- 危機管理・健康福祉常任委員会
- 文化生活・教育常任委員会
- 政策環境建設常任委員会
- 農商工労働常任委員会

特別委員会

府政の重要な課題など、特別な事柄について部局横断的に調査・研究するため、必要に応じ議会の議決で設置されるものです。府議会では次の特別委員会が設置されています。

- 安心・安全な暮らしに関する特別委員会
- 子育て環境の充実に関する特別委員会
- 魅力ある地域づくりに関する特別委員会
- 新技術と社会づくりに関する特別委員会
- 文化力と価値創造に関する特別委員会
- 予算特別委員会
- 決算特別委員会(9月定例会のみ)

京都府議会ってどんな構成？

京都府議会は本会議だけでなく、さまざまな委員会や会議などから構成されています。今回は、その構成する委員会や会議のいくつかをご紹介します。

本会議

定例会および臨時会において、全議員で構成する議会の会議です。この会議では、知事から提出議案に係る説明や、代表・一般質問などが行われます。また、議会の最終的な意思がこの会議で決定されます。



9月定例会で採決を行っている様子

政策調整会議

議員が提案する政策条例の調査研究などを行う会議です。これまで宇治茶の振興や府内産木材の利用促進などについて協議を行い、条例制定へとつなげました。

議会運営委員会

議会の運営に関する協議や議長の諮問に関する事項を協議する委員会です。知事が本会議に提案する議案の概要説明を受けるほか、会議の進行などについて確認するなど、府議会の運営を決める重要な役割を担っています。



代表質問

令和6年9月18日、19日に
行われた代表質問の主な内容は
次の通りです(質問順)



教育環境整備(下イ)の洋式化等と
教職員の働き方改革(AIを活用した
「デジタル採点システム」)について



質問

AIを活用した「デジタル採点システム」の導入に向けた検証の現状と今後のスケジュールはどうか。また、全ての府立高校で同じソフトウェアを利用すると、入学者選抜などでも活用できると考えるがどうか。

答弁

現在、活用による効果と課題の検証を進めている。年度内に結果をまとめ、分析し、来年度からの全校本格導入に向けて取り組む。入学者選抜での活用は、検証結果も踏まえ、検討を進めていきたい。



国土強靱化による
ハード対策の強化について



質問

国土強靱化の取り組みに当たっては、代替ルートの有無など、優先度の検討も必要と考えるが、国道163号をはじめ相楽地域の道路ネットワークの強靱化に向けた整備の状況や今後の見通しはどうか。

答弁

国道163号や代替機能を担う府道を緊急輸送道路に位置付け、順次、機能強化を図っている。引き続き、国土強靱化予算を最大限活用し、地域の安心・安全を支える強靱な道路ネットワークの構築に努める。



持続可能な地域づくり
について



質問

昨年9月に子育て支援医療助成制度が拡充されたが、各市町村の独自助成の状況や検討状況を鑑みると、子どもたちがより一層医療を受けやすくなるよう、府制度を更に拡充する余地があると考えがどうか。

答弁

専門家などによる検討会議を設け、成果の検証や医療助成のあり方を議論していただくこととしたい。全ての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、成長している社会の実現に向けて取り組んでいく。



SRHRセクシユナル
リプロダクティブヘルス
/ライツ)の取組について



質問

「性と健康の相談センター事業」の本格的整備が必要と考えるが、本府における、避妊や予期せぬ妊娠、性感染症、不妊症などの性や妊娠の相談支援の現状と課題、今後の在り方についてはどうか。

答弁

妊娠出産・不妊ほつとコールで相談支援を行っているが、若年者が相談しやすい窓口の設置や相談体制の強化などの課題がある。SNSの活用や、多職種による相談窓口などを整備し、切れ目のない支援を行っていく。



地域公共交通について



質問

路線バスの維持を取り巻く環境は刻一刻と悪化しており、本府の支援策や民間事業者の企業努力では路線バスなどの維持が困難な場合、積極的に支援を行う必要があると考えるがどうか。

答弁

国や市町村と十分に連携し、広域を運行するバス路線に対する支援や、運転士不足対策、地域公共交通の「リ・デザイン」の推進など、地域公共交通の維持・確保に引き続き取り組んでいく。

酒井常雄 維国 城陽市

府営水道の今後のあり方について

多文化共生社会の実現について

片山誠治 自民 南丹市及び船井郡

J・R山陰本線の復便等について

北陸新幹線敦賀・新大阪間の整備について

武田光樹 自民 福知山市

消防団の活性化について

高校時代における人間性を育む教育について

馬場紘平 共産 伏見区

中小事業者支援と抜本的な賃上げについて

伏見での「みなと」を中心にしたまちづくりについて

青木義照 自民 中京区

伝統文化の継承と地域との連携について

自主財源として期待できるネーミングライツについて

渡辺邦子 自民 伏見区

大阪・関西万博を契機とした京都の魅力発信について

京都市町村連携型ふるさと納税について

竹内紗耶 維国 右京区

豊かな森を育てる府民税について

パートナーシップ制度の導入について

大河内章 公明 右京区

カスタマーハラスメント対策について

きょうとこども城事業「きょうと子ども食堂」について

田中健志 府民 中京区

持続可能性の指標（包括的な富）について

空家対策について

津田裕也 自民 北区

キャッシュレス納税について

ギャンブル等依存症について

畑本義允 維国 北区

土砂災害警戒区域について

河川における安全対策について

森吉治 共産 南区

学費無償化、奨学金制度について

米不足や米価高騰の下での給食無償化、食料支援活動等への支援について

池田輝彦 公明 宇治市及び久世郡

災害対策について

夜間中学の設置について

宮下友紀子 自民 上京区

親子誰でも通園制度について

府有資産の利活用について

会期 12月2日(月)～12月19日(木)

代表質問

12月5日(木)、6日(金)

KBS京都で生中継 各日午後1時から

一般質問

12月9日(月)、10日(火)、11日(水)

常任委員会

12月12日(木)、13日(金)、16日(月)

特別委員会

12月17日(火)

予算特別委員会

12月18日(水)

議会の様子は、インターネット中継でご覧いただけます



傍聴の案内はこちらからご覧いただけます



その他の項目は府議会Webをご覧ください



代表質問



北陸新幹線 延伸計画について

島田 敬子 共産 右京区



質問

国は、年内には詳細な駅や路線の位置を決定し、2025年度内の着工を目指す方針である中、知事は「慎重な調査と住民に対する丁寧な説明」との答弁を繰り返す段階にはないと考えるがどうか。

答弁

府としては、国からの説明内容や鉄道・運輸機構からの環境影響評価の調査状況に関する説明内容を踏まえて、適切に対応してまいりたいと考えている。



向日町競輪場の再整備について

磯野 勝 自民 向日市



質問

家屋などの移転に伴う大規模な道路拡幅工事などには、まずはソフト対策という重要性は理解するが、ハード面でのインフラ整備も重要であり、ソフト・ハード対策と将来を見据えた道路整備はどうか。

答弁

ソフト・ハードが一体となった競輪場へのアクセスルートの円滑化に向けた検討を深め、具体的な対策を講じるとともに、将来の新たなまちづくりを支援する道路整備を含め、周辺市町とも連携して取り組んでいく。